

株式会社いけちゃん農園

＜法人の概要＞

所在地：愛媛県新居浜市

設 立：平成22年6月

資本金：100万円 売上高：541万円（平成23年）

構成員（議決権）：農業従事者3名（100%）

役 員：3名（うち農作業従事3名）

従業員数：常時雇用者2名

経営面積：2.48ha（うち所有0ha、借入2.48ha）基幹農作業受託面積：0ha

作付作物：大根、人参、白菜、キャベツ、玉葱、サツマイモ、馬鈴薯、ナス、きゅうり



＜営農を開始するまでの状況＞

農地は地元の世話役の方をお願いして借りている。農業委員会に問い合わせても農地バンクなどの依頼のない物件や耕作放棄地（明らかに放棄地であっても）として登録されていない農地は紹介してもらえないため。

現在はほぼ99%親会社の池田食品工場に納品しているが、一部はホームセンターの産直市にも出荷している。今後は関東方面への販路を開拓していきたい。

現在、元船木地区で借りている農地の殆どが、良くて作物を栽培せず定期的に耕耘していただけた農地か、ひどい農地は人より背の高い草や木が生えていた全く手の入っていない放棄地が大半であった。

近隣の住人からの苦情などもあり、農業参入企業に対する風当たりが強い「午前8時以前に耕耘機を使うな。」など

法人化しても資金的な調達は全くの自己調達で行政的な支援制度はない。

情報提供も認定農業者対象のものばかりで、新居浜市に認定してもらえない新規事業者には利用できないものの紹介ばかりで利用できる制度は全く無く、黒字化するまでは自己責任だと認識させられる。

法人参入する場合は、黒字化するまでの全ての人件費、設備投資の資金は確保してから算入すべき。

＜特徴的な取組＞

有機栽培で野菜を作っている。現在、追加申請している有機ＪＡＳが認可されれば６月以降は１ｈａ強の圃場が有機ＪＡＳ認証圃場となる。

平成２５年２月の追加申請で、２ｈａの有機ＪＡＳ圃場にする予定。

平成２４年２月１９日に小松島市で開催された「オーガニックフェスタ２０１２ in 四国」の栄養分析コンテスト白菜部門で優勝した。また、おいしさコンテスト（参加者が試食しておいしい野菜に投票する）の大根部門、人参部門、キャベツ部門でも優勝した。

現在、集中して借りている元船木池周辺の圃場以外に「借りて欲しい」と言われている圃場があるが、住宅地に隣接しているため、周辺との関わりと生活排水による農業用水の汚染が進んでおり有機ＪＡＳ認定圃場に認定されない圃場が多いことから、お断りしている場合が多い。

東予有機農業研究会で小祝政明氏の科学的有機農業を学んで実践している。

＜今後の農業経営の展開方向＞

元船木地区での農地を拡大してゆく。

元船木地区以外にも農地拡大先を探す。

有機栽培の圃場を拡大してゆく。追加申請する。

収穫した野菜を保管する冷蔵庫と出荷場を確保する。

堆肥場を作る。

２０１３年５月末の決算で年商２０００万を達成する。

業務用の販路を開拓し、拡大してゆく。

＜今後法人化を進めようとしている方へのアドバイス＞

行政の制度的な援助、支援は当てにしないこと。

黒字化するまでの人件費、全ての経費を負担する資金的な余裕を持ってから参加する。

国の支援制度はどれも黒字化した企業が対象。認定農業者対象の補助金はすべて新居浜市が黒字で経営が大丈夫と判断した法人に対してのみ認定するため。

農地は自分で探すことになります。個人情報保護の立場から農業委員会では農地の持ち主を教えることも出来ないのです、自分の足で持ち主を探して交渉することになります。